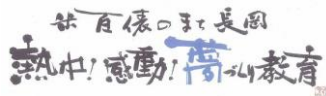


令和5年3月16日

報道機関各位



長岡市立栃尾南小学校長

大きくなって帰ってきてね！ 栃尾南小4年生がサケの稚魚を放流

栃尾南小学校では、4年生の総合学習の中でサケの生体について学習しています。昨年12月7日に五十嵐川漁業協同組合からサケの受精卵の提供を受け、学校の水槽に移して受精卵を管理し、成長した稚魚を放流することとなりました。つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

栃尾南小4年生「サケの稚魚放流」

- 日時** 3月20日（月） 午前9時～9時45分
- 場所** 刈谷田左岸 新刈谷田橋付近
- 内容**
 - ・はじめの言葉
 - ・学習成果発表
 - ・サケの稚魚放流 約20,000匹（うち約200匹 学校でふ化）
 - ・漁業組合の話
 - ・おわりの言葉
- 参加者** 児童 38人、教職員 3人、刈谷田川漁業組合 6人
- 学習経過**
 - ・サケの受精卵の提供を受け、学校の水槽に移して受精卵の管理（3日に1回、水槽の水を1/3程度入れ替え、毎日水温計測して積算温度を記録して観察）。
 - ・刈谷田川漁業組合の方から1週間に1度、来校してもらい指導・助言を頂いた。
 - 積算温度 240度で種卵発眼
 - 480度でふ化
 - 960度で浮上・降下・餌付け

（問い合わせ：長岡市立栃尾南小学校 教頭 渡邊 TEL：0258-52-3022）